

# PCLS1037 高齢者ワクチン2026 ～接種率の向上を目指して～



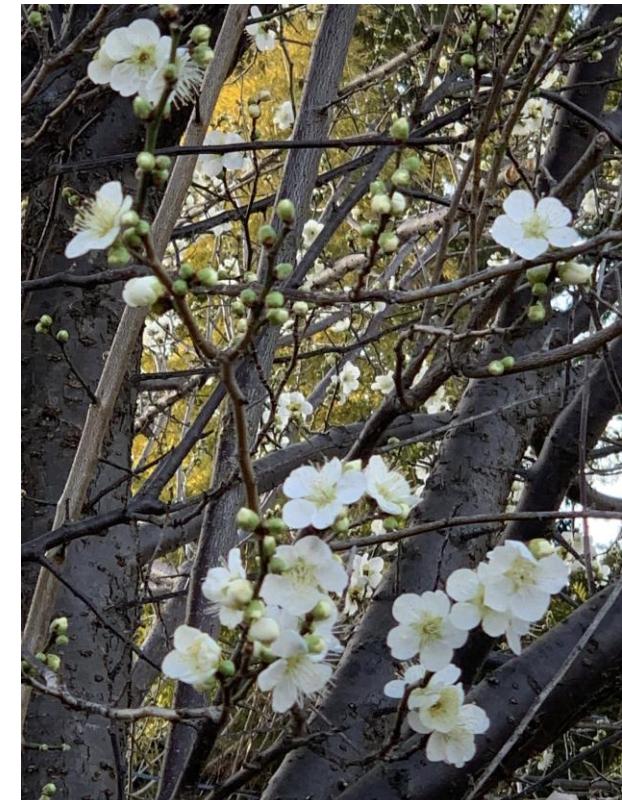
配布資料

2026年1月22日(木)  
7:30am~, web  
徳島・美波(みなみ)病院  
本田 壮一 Soichi Honda  
E-mail: shonda.toku@gmail.com

# ワクチン接種で、最も大事なことは？

- × 手技(筋肉注射・皮下注射)。
- 一旦、注入された薬液は回収できない(李啓充、医学界新聞)
  - ・ワクチンの取り違え
  - ・期限切れ
  - ・対象者かどうか？
- 集団接種⇒個別接種への移行。
- 注射は、医師が行う。  
→コビッド19パンデミックで、様相が変化
  - ・集団接種
  - ・問診表にサインし、ナースが注射

多摩、2026年1月



# インフルエンザ・ワクチン

- 2001年から、高齢者へ定期接種
- 流行は、**A型(H1N1, H3N2)**、B型  
2024/25:年末から年明けに流行(H1N1pdm) 経鼻(フルミスト)  
弱毒生ワクチン、小児
- 発症予防効果×、重症化・死亡の予防○
- ワクチン後の抗体価上昇は半年後も(感染予防効果?)
- 25/26ワクチンは、3価に(山形系統なし)
- ワクチンに対する患者さんの「疲れ」  
高齢者施設の入所者・スタッフは、**接種率が高い**  
重症化や死亡リスクの認識が、薄らぐ。エフルエルダ  
(高用量ワクチ  
ン)、来季から

# 症例1：インフルエンザ肺炎

- 76歳男性、smoker、肺気腫、肺炎既往
- 主訴：発熱、筋力低下（1月初旬）
- BP143/67, P110, BT 37.5°C, SpO<sub>2</sub> 89%
- WBC 7,400(Neu 88.8%)、Plt 11.6万
- GOT 188, GPT 79, γGTP 23
- CPK 3821, LDH 640, CRP 27.6

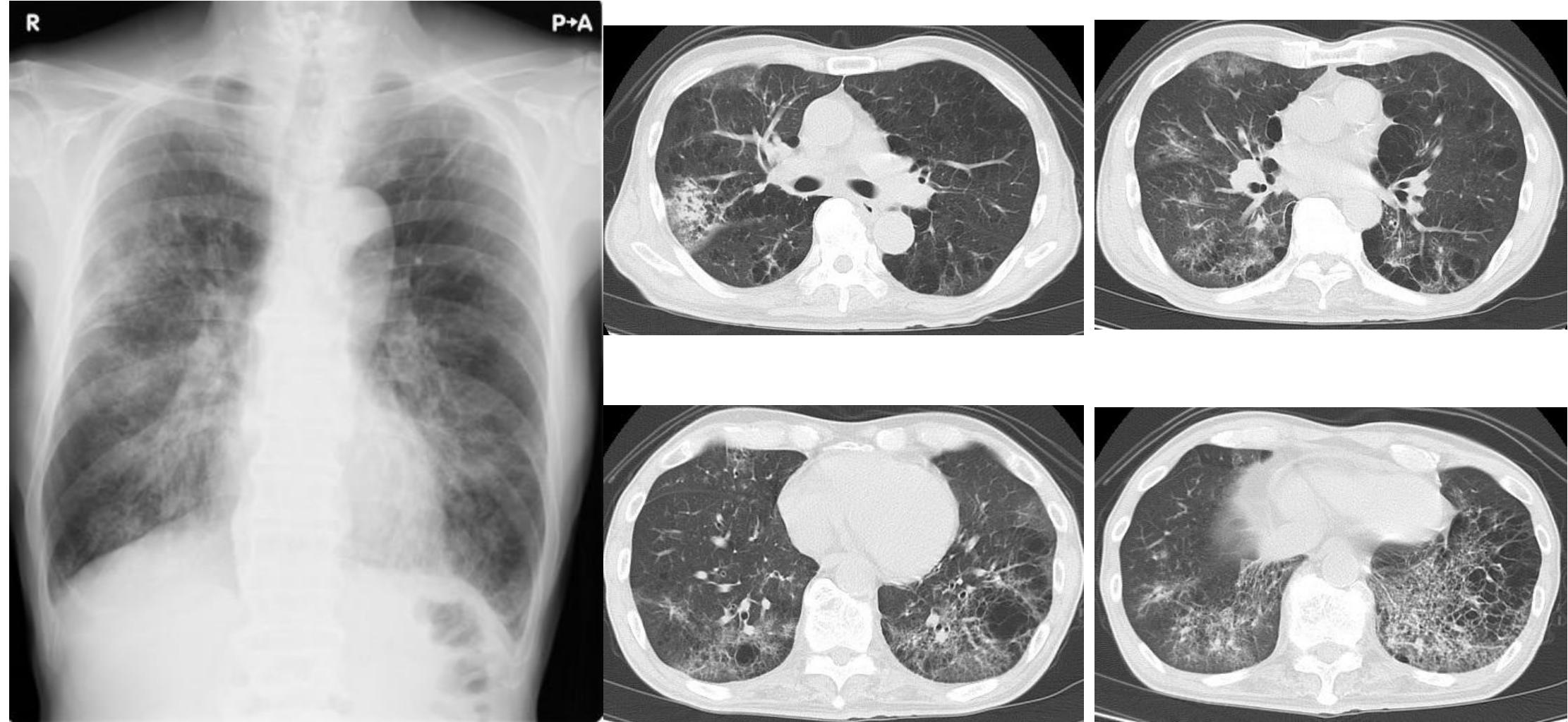
インフルエンザワクチン 未接種

⇒ラピアクタ300mg点滴、救急搬送



約6か月前

# 症例1：画像、経過⇒紹介・改善

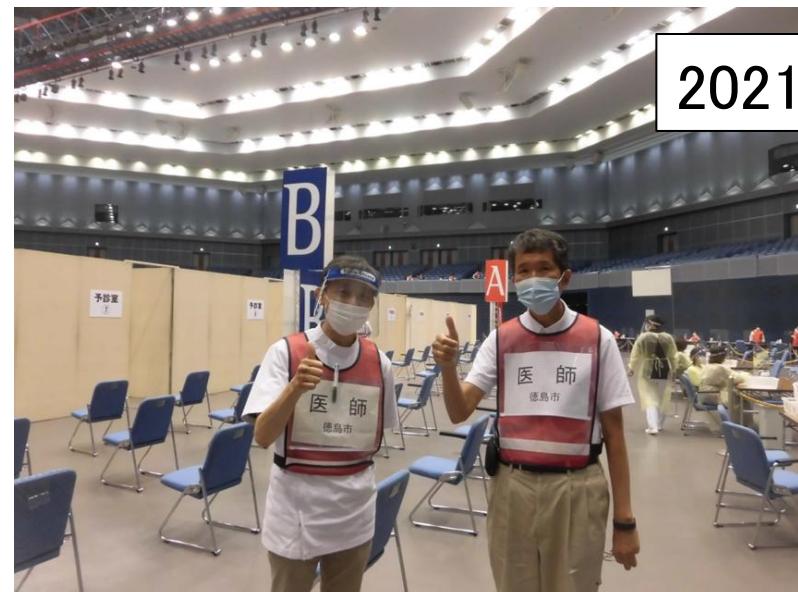


# 新型コロナ・ワクチン

- 2021年から開始。高齢者は2024年から定期接種に。
- 夏場と冬場に流行。軽症化したが、70から90歳代には死亡も(フルの**15倍**)。
- 第13波(25年夏)、5類移行後は波が小さい

接種率低下を食い止めるには:

- 1) 高齢者は重症化率、死亡率が高い
- 2) 軽症化したが、感冒より**重症化**する
- 3) フルより、**感染率**が高い
- 4) 定期接種で補助(それでも高価)



# 5種類

## ■ 使用されるワクチン

企業名	ファイサー社	モデルナ社	第一三共社	Meiji Seikaファルマ社	武田薬品社
販売名	コミナティ®	スパイクバックス®	ダイチロナ®	コスタイル®	ヌバキソビッド®
剤形	プレフィルドシリンジ製剤(1回分)		バイアル製剤(2回分)		
抗原組成	オミクロン株LP.8.1	オミクロン株LP.8.1	オミクロン株XEC	オミクロン株XEC	オミクロン株LP.8.1
モダリティ	mRNA			mRNA(レプリコン)	組換えタンパク
ワクチン見込み供給量*	約647万回			約82万回	約180万回
	合計 約909万回				

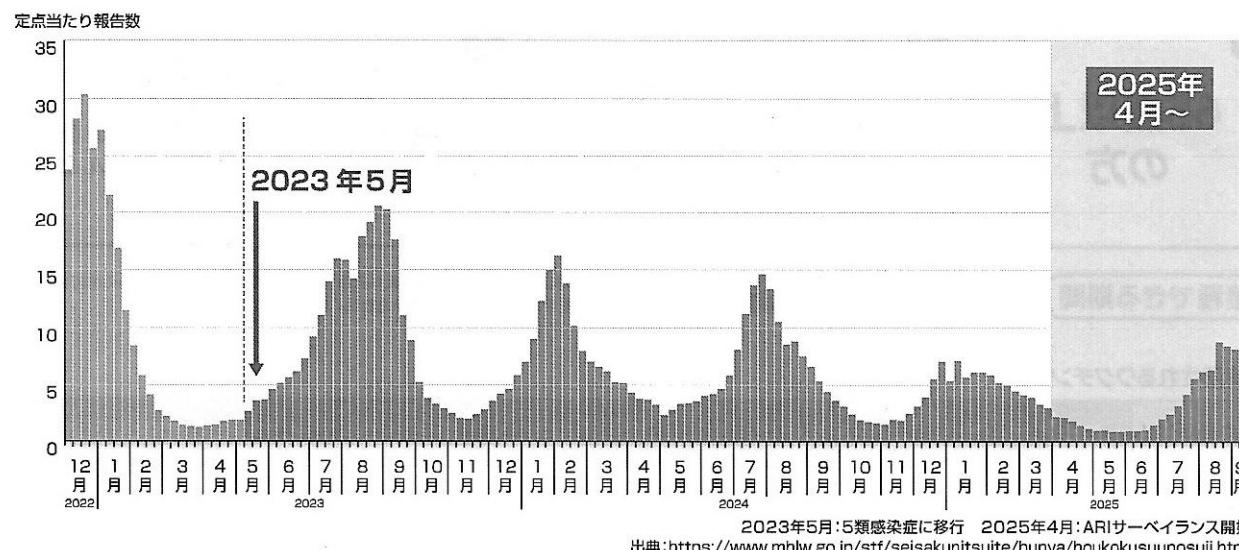
※・「ハセキワクチン」(平成7年度)の新型コロナワクチンの供給を見込む各企業からのヒアリング情報をもとに作成  
<https://www.mhlw.go.jp/content/10906000/001558096.pdf> 11ページ参考

## 1. 新型コロナウイルス感染症の現状

### ●発生状況(感染者数)

新型コロナウイルスは、5類感染症に移行後も流行を繰り返しており、近年は冬と夏に流行を認め、年末年始に比較的大きな感染拡大が見られています。

### ■ 新型コロナウイルス感染症定点当たり報告数(全国)推移



5種のワクチンの効果は、ほとんど同じ？

(厚生労働省2025)

# mRNAワクチン



Katalin Karikó (カリコー・カタリン)

Nobel Prize in Physiology or Medicine **2023**

Born: 17 January 1955, Szolnok, Hungary

>Szeged University, Szeged, Hungary;  
University of Pennsylvania, Philadelphia, PA,  
USA

>Prize motivation: “for their discoveries concerning nucleoside base modifications that enabled the development of effective mRNA vaccines against COVID-19”

表1 日本における新型コロナワクチン接種機会  
(2021～2025年)

2021年2月	1・2回目(初回接種) 武漢株対応 mRNAワクチン (Pfizer, Moderna) 主な変異株:アルファ～デルタ株
2021年12月	3回目(追加1回目) 武漢株対応 mRNAワクチン 主な変異株:デルタ～BA.1
2022年5月	4回目(追加2回目) 武漢株対応 mRNAワクチン 主な変異株:BA.2～BA.5
2022年9月	5回目(二価ワクチン) BA.4/5対応二価 mRNAワクチン 主な変異株:BA.5
2023年5月	6回目(春開始接種) BA.4/5対応二価 mRNAワクチン 主な変異株:XBB 前期
2023年9月	7回目(秋開始接種) XBB.1.5対応 mRNAワクチン 主な変異株:XBB 系統
2024年10月	8回目(秋開始接種) JN.1対応 mRNAワクチン 主な変異株:JN.1

# COVID-19ワクチン

- ・武漢株→アルファ株、デルタ株→オミクロン株
- ・JN.1系統→その変異株:KP.3、XEC、LP.8.1

- ・mRNAワクチン
- ・組み換えワクチン
- ・レプリコンワクチン
- ：重症化、死亡抑制では、大差なし。

## 症例2: COVID-19肺炎

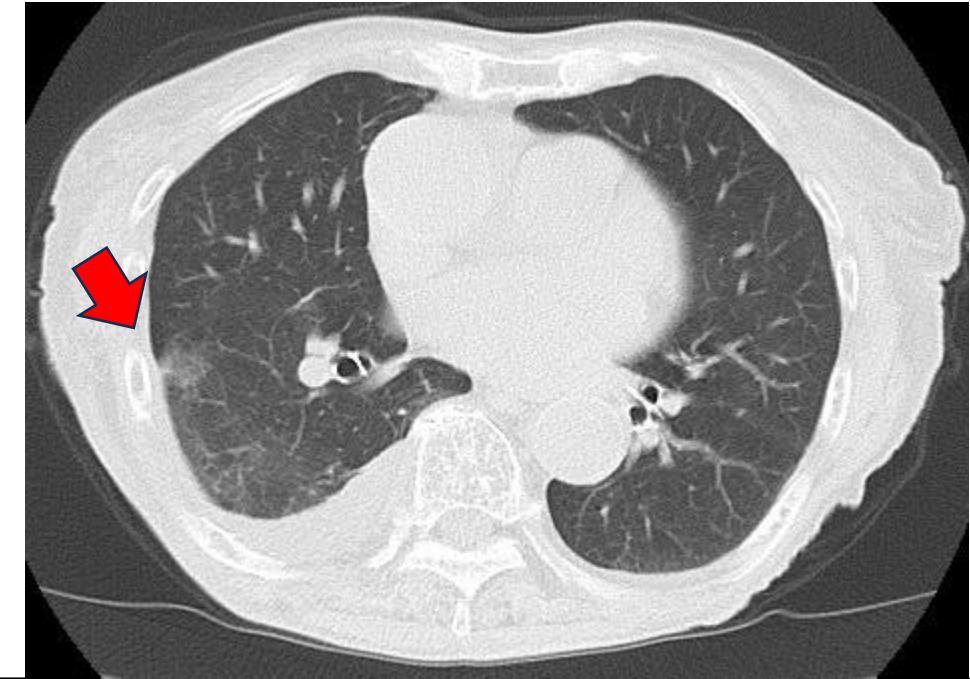
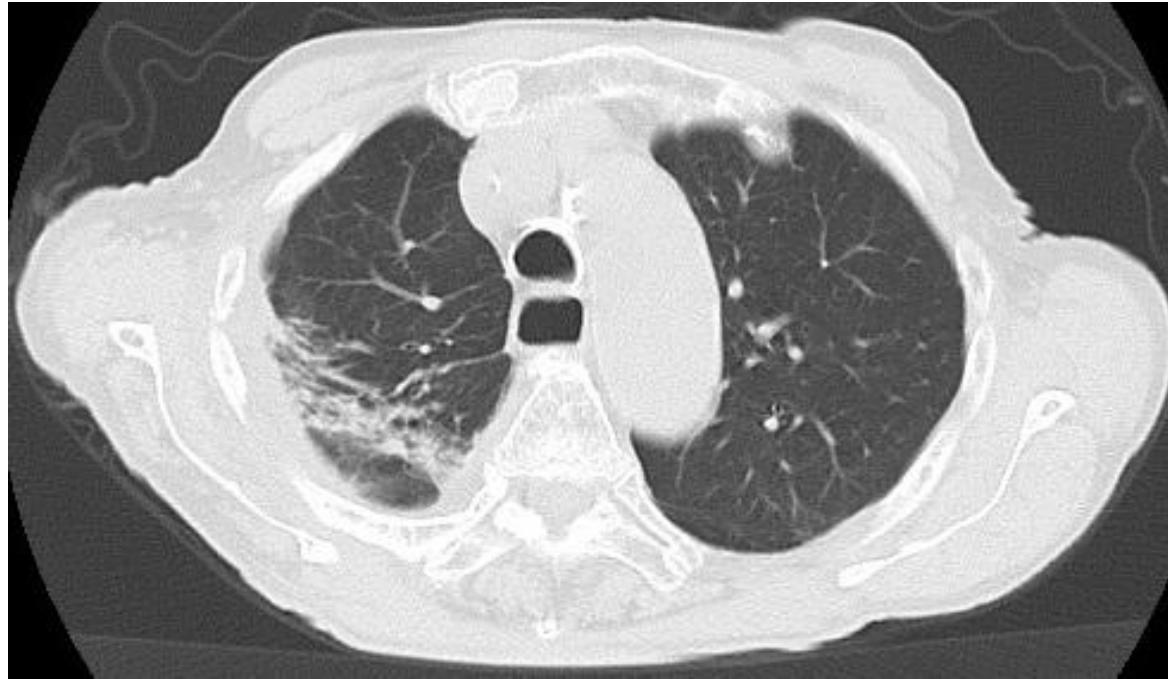
- 92歳女性、ケアハウス入所  
(レビー小体型認知症、腰部脊柱管狭窄症)
- 咳。抗原陽性で、パキロビッド投与。
- その7日目: 食欲低下、歩けない
- 血圧108/64, P75, BT 36.5°C, SpO<sub>2</sub> 94%
- WBC 7,300(Neu 76.9%), CRP 12.0
- Creatinine 0.97(eGFR 40), Na 128.5, K2.3

2025年冬のコビッド19ワクチン: 未接種  
8/15人のクラスターになった。



12月下旬

## 症例2：胸部CT・経過



- ・呼吸器内科へ紹介。
- ・抗菌薬(SBT/ABPC)で改善。  
⇒ 廃用が進み、施設へ。

ケアハウス：来季は、インフルエンザに加え、COVID-19 ワクチンもと。

# 映画 2025年1月



- ・江戸時代末期の笠原良策(福井)を描く。
- ・「雪の花」(吉村 昭)が原作。
- ・疱瘡(天然痘)に対し、日本で初めて種痘予防という治療法を確立した。
- ・京都で種痘が始まり、猛吹雪の峠を越えて種を、福井へ届ける。
- ・福井で妨害を企てる医者たちが雇ったごろつきに立ち向かう。
- ・妻(芳根京子)は、町医者は**休むのも仕事**と話す。

正しいワクチンの情報を伝える。

# RSウイルス・ワクチン

- 2024年より、高齢者に任意接種が可能に。
- 徳島県立中央病院 小児科では、  
入院 1,243名(2024年度)  
RSウイルス感染症 155名(13%)  
4割が、生後3か月後未満  
7割に、HFNC(high flow nasal canula)を使用
- 高齢者 RSウイルスの分離が難しい  
高齢者の罹患率は、1~4%。  
**肺炎重症化へのRSウイルスの関与は、見逃されている。**

Respiratory  
Syncytial  
Virus

# 2種のRSVワクチン

表2 RSVワクチン（成人）

名称	アレックスビー	アブリスボ <sup>®</sup>
製造	GSK	ファイザー
対象	60歳以上	60歳以上、妊婦にも
内容	不活化ワクチン	
接種		筋肉注射
回数		1回

・ARI(急性呼吸器感染症)サーゲイランス

原因不明の肺炎で、遺伝子検査でRSウイルスが出てくることがある。

高齢者の重症化への関与が判明する可能性がある。

(演者作成)

- ・有効率(入院、重症化)が、70～80%
- ・集団において発生率が低い

# 肺炎球菌ワクチン

- ・高齢者に、2014年から定期接種(23価のポリサッカライドワクチン)
- ・小児では、侵襲性・重篤な疾患である。
- ・高齢者で、インフルエンザ後の肺炎や市中肺炎の原因の30%。

表3 高齢者に使用可能な肺炎球菌ワクチン

ワクチンの種類	多糖体ワクチン	結合型ワクチン	
商品名	ニューモバックス	バクニュパンス	プレベナー 20
略 称	PPV23	PCV15	PCV20*
抗 原	莢膜多糖体 23 種類	莢膜多糖体 15 種類 + キャリアタンパク	莢膜多糖体 20 種類 + キャリアタンパク
活性化	B 細胞	B 細胞と T 細胞	
効 果	抗体産生の誘導 (形質細胞の活性化)	抗体産生の誘導 (形質細胞の活性化) 免疫記憶の形成 (T 細胞の活性化とメモリー B 細胞の誘導)	

\* 2024 年秋より従来の 13 価 (プレベナー 13) は、20 価 (プレベナー 20) に変更された

2024年から、  
結合型：

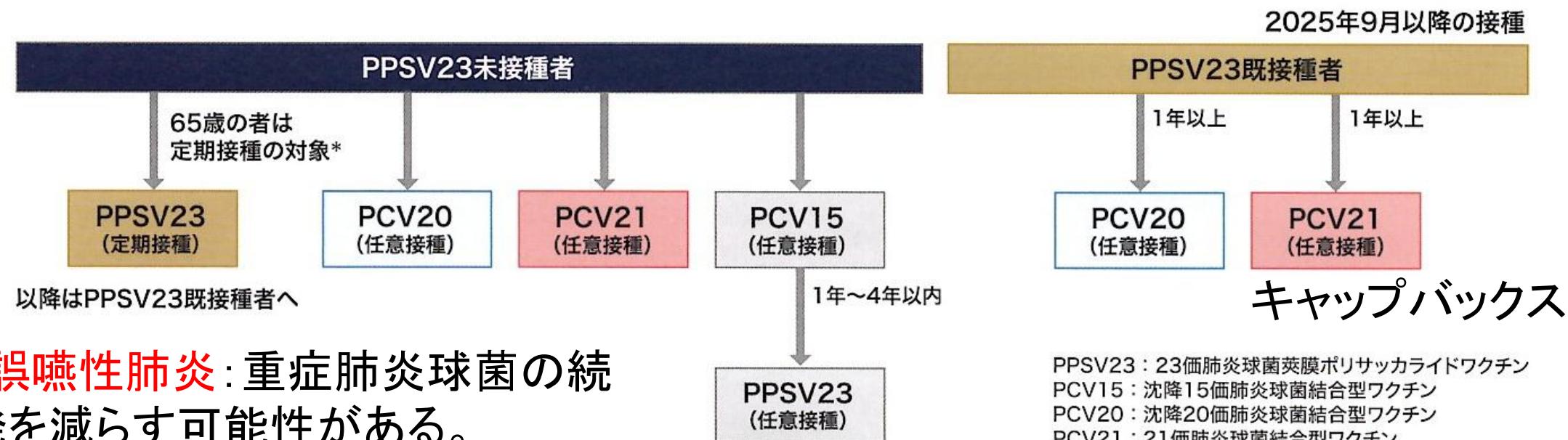
15価  
20価

・65歳に、・5年後には、

# 肺炎球菌ワクチン(今後)

2025年9月以降の肺炎球菌ワクチン接種<sup>1)</sup>

日本呼吸器学会など



# 帯状疱疹ワクチン

- ・高齢者へ2025年から定期接種
  - ・変則性の多様な痛みを伴う皮疹、水痘後に再燃
  - ・帯状疱疹後の神経痛
- ・シングリックス  
VZVの表面にあるグリコプロテインEがターゲット  
7年目でも、7割の予防効果

表4 帯状疱疹ワクチン

名称	水痘ワクチン	シングリックス
製造	阪大ビケン	GSK
内容	生ワクチン	不活化ワクチン（組換えサブユニットワクチン）
接種	皮下注射	筋肉注射
回数	1回	2回（2ヵ月以上あける）
免疫不全者	不可	可能
5年後の予防効果	4割	9割
副作用（30%以上）	発赤など	疼痛（70%）、発赤、筋肉痛、疲労

注：65歳以上の定期接種になった（厚生労働省HPより）

# シングリックス

表2 慢性疾患・免疫不全状態における帯状疱疹発生率(発生率 / 1,000人年)

造血幹細胞移植	41.70～151.68
固体臓器移植	12.65～17.04
血液がん	11.70～28.18
固体がん	8.81～11.70
HIV	11.78～17.41
末期腎不全	12.25
SLE	10.95～15.91
RA	9.18～12.24
炎症性腸疾患	7.02～9.31
多発性硬化症	5.69～8.50
乾癬	5.33～8.03
COPD	7.25
糖尿病	6.79
喘息	5.40

- 接種間隔は、2か月以上
- 1回目は、1月31日まで
- 罹患後  
：再発する疾患で、急性期症状の後、接種を勧めてよい。
- 61歳は65歳まで待つ？
  - 金銭面
  - 発症リスクがある者は行う。

(宮田、2026)

(宮田、2026)

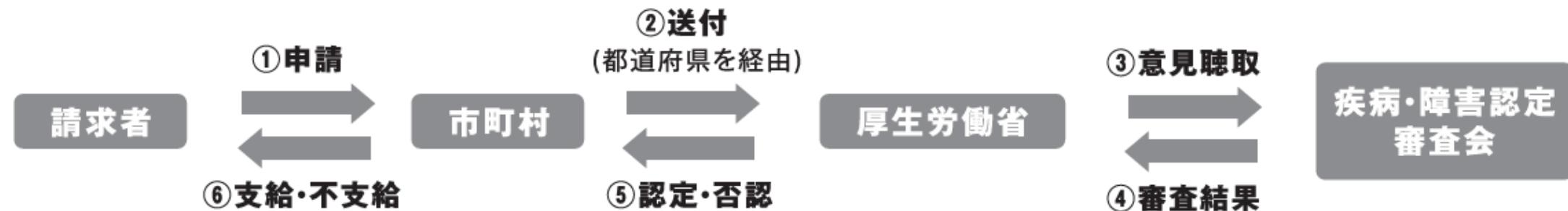
表1 定期接種で用いられる2種類の帯状疱疹ワクチン

	乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」	不活化ワクチンシングリックス®
用法・用量	0.5 mLを1回 皮下注射	0.5 mLを2ヵ月以上あけて2回 筋肉内注射(特別な場合1ヵ月短縮可)
費用(自費)	1回4,000~6,000円	1回18,000~25,000円
効果	5年目まで有効 <sup>1)</sup>	11.1年以上の発症予防効果 <sup>2)</sup>
年齢別効果 <sup>3)</sup>	60~69歳:64% 70~79歳:41% 80歳以上:18%	over all:91.3% 70~79歳:91.3% 80歳以上:91.4%
副反応(添付文書)	局所紅斑(44.0%)、局所搔痒感(27.4%)	疼痛79.1%、発赤37.4%、腫脹24.2% 筋肉痛36.9%、疲労34.6%、頭痛28.3%
対象	50歳以上の者	50歳以上の者 リスクのある18歳以上の者

シンクリックス：  
65歳などに対象者の1回目接種は、1月中に。

# 健康被害の救済

- まず、市町村に申請する。



(※) 救済給付の決定に不服がある時は、都道府県知事に対し、審査請求をすることができます。

厚生労働省 [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine\\_kenkouhigaikyusai.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_kenkouhigaikyusai.html)



予防接種健康被害救済制度 申請から認定・支給までの流れ

# その実際

## ●実績（累積）

これまでの進達受理件数：13,992 件  
認定件数：9,265 件 否認件数：3,951 件  
現在の保留件数：7 件

## ●死亡一時金または葬祭料に係る件数

進達受理件数：1,797 件  
認定件数：1,031 件  
否認件数：648 件

●予防接種健康被害救済制度の審査について本審査会での認定にあたっては、個々の事例毎に、「厳密な医学的な因果関係までは必要とせず、接種後の症状が予防接種によって起こることを否定できない場合も対象」との考え方に基づき審査している。

第 32 回感染症・予防接種審査分科会新型コロナウイルス感染症予防接種健康被害審査第一部会（2025 年 8 月 1 日）

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_60680.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_60680.html)

- 新型コロナワクチン接種：4 億回超
- 国は、**健康被害**を広く認定。
- かかりつけ医は、申請書の記載を

健康被害の一部が副反応

# 参考



- 1) 桑原正雄 他: 高齢者ワクチン2025一接種率の向上を目指してー.日本臨床内科医会会誌、40(2)、p110～121、2025
- 2) 日本臨床内科医会(池松秀之 他): インフルエンザ/COVID-19診療マニュアル, 2025
- 3) 宮田智仁: 改めて帯状疱疹. プライマリケア, 11(1), p38－41, 2026

# ○徳島県医療版ワークーション

”Work and Vacation”



・土曜・日曜・祝日

日直：8時半～17時15分

宿直：

17時15分から翌8時半

・徳島県外の医師

・旅費は、徳島県から

・当直を行い、前後に徳島・

美波町の観光を楽しむ

申し込み⇒MRTへ

# Take Home Message

- 1) 接種したワクチン液は、回収できない。
- 2) 住民にワクチンの正しい(最新)の知識を伝える。
- 3) 定期接種となつたフル、コビッド、肺炎球菌、帯状疱疹ワクチンを、高齢者の希望者に届けたい。
- 4) 健康被害の救済制度があることも伝える。
- 5) 今週は、徳島県海部(かいふ)郡から2回発表が続いたが、ワーケーションの制度を利用し、是非お越し下さい。

”連携”  
と  
”教育”

Thank you!